



『コンパクトデジタルカメラ満足度調査』 満足度トップは「リコー」

株式会社アスキー・メディアワークス(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:高野 潔)のサーチ・メディア部門である「アスキー総合研究所」は、『コンパクトデジタルカメラ ユーザー満足度調査』を実施し、調査結果をまとめましたのでお知らせします。

製品を実際に使用した際、その使用感が期待どおりだったときの「満足感」、あるいは期待以下だったときの「がっかり感」について、詳細なアンケートを実施いたしました。今回調査したコンパクトデジタルカメラ(レンズ交換式でないデジタルカメラ)は、国内では年に約1000万台、海外では年に1億台が日本から出荷される、日本メーカーにとって非常に大きな市場となっている製品です。

【1】総合満足度は「リコー」がトップ

総合満足度トップ5ランキング

順位	メーカー名	ブランド名	総合満足度(購入後)
1	リコー	GRシリーズ、Caplioなど	80.1ポイント
2	キヤノン	IXY DIGITAL、PowerShot	74.8ポイント
3	パナソニック	LUMIX	72.5ポイント
4	ソニー	Cyber-shot	71.0ポイント
5	オリンパス	μ、CAMEDIAなど	70.8ポイント

GRシリーズなど、銀塩時代の伝統を受け継いだ本体のコンパクトさやレンズの広角性能が高く評価されたことで、総合ではリコーがトップとなった。

【2】ユーザーが最も重視するのは機能よりもサイズ

画素数や手ぶれ補正機能の有無などももちろんだが、購入時に最も重視するのは、本体の「大きさ・重さ」だった。6割のユーザーが特別なイベント時だけでなく日常的に利用し、5割弱が週に1回以上撮影するため、「ポケットに入れてもかさばらない」大きさが製品選択に大きなウェイトを占めている。

【3】レリーズタイムラグの長さにユーザーは不満

一方で、多くのユーザーが、実際にコンパクトデジタルカメラを使用して不満に感じている点は、シャッターを押してから実際に撮影するまでの時間(レリーズタイムラグ)の長さだった。

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社アスキー・メディアワークス アスキー総合研究所 (TEL:03-6866-7338)

なお、本リリースに掲載しておりますデータを記事にて引用される場合は、「アスキー総研調べ」と出典を明記していただきますようお願いいたします。

『コンパクトデジタルカメラ ユーザー満足度調査』

株式会社アスキー・メディアワークス
アスキー総合研究所

調査概要

- (1) 調査期間：2009年1月上旬
- (2) 調査方法：Webアンケート
- (3) 調査対象：アスキー総研アンケートモニター
(週刊アスキー、アスキー・ドットPC、ビジネスアスキー、マックピープル各誌読者など)
- (4) 有効サンプル数：753件
- (5) 対象カメラ：コンパクトデジタルカメラ（レンズ交換式でないもの）
- (6) 満足度とは：アンケートでは、各製品の個別の機能および製品全体について、購入決定時と購入後それぞれの評価を「とても良い」「良い」「ふつう」「悪い」「とても悪い」で表してもらい、順に100ポイント、75ポイント、50ポイント、25ポイント、0ポイントと数値化して集計した。また、購入後の総合的な満足度をその製品の総合満足度とした。

項目別満足度(総合満足度上位5シリーズの、主要な項目別の購入後満足度ランキング)

本体サイズ・重量

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度 (購入後)
1	ソニー	Cyber-shot	71.8
2	リコー	GR シリーズなど	70.9
2	キヤノン	IXY DIGITAL など	70.9
4	パナソニック	LUMIX	67.4
5	オリンパス	μ、CAMEDIA	67.1

今回の上位5シリーズ中では、光学手ぶれ補正機能を搭載しつつも13.9mmと非常に薄い「DSC-T90」などを展開するソニーがトップとなった。

撮影画質

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度 (購入後)
1	キヤノン	IXY DIGITAL など	73.3
1	リコー	GR シリーズなど	73.3
3	ソニー	Cyber-shot	71.6
4	パナソニック	LUMIX	70.7
5	オリンパス	μ、CAMEDIA	65.4

キヤノンとリコーが同率で首位。製品選択時の重要度は本体サイズ・重量より低いですが、それでも購入時に4割のユーザーは解像度を、14%が撮影画像の色味を重視。

広角撮影能力

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度 (購入後)
1	リコー	GR シリーズなど	89.9
2	パナソニック	LUMIX	72.4
3	キヤノン	IXY DIGITAL など	63.4
4	オリンパス	μ、CAMEDIA	54.4
4	ソニー	Cyber-shot	54.4

35mm換算で24mmという広角レンズを装備する「GX200」を販売するリコーが、他を大きく離してトップ。2位の松下も、同じく24mmレンズの製品をリリースしている。

コストパフォーマンス

順位	メーカー名	シリーズ名	満足度 (購入後)
1	オリンパス	μ、CAMEDIA	67.9
2	キヤノン	IXY DIGITAL など	63.8
3	パナソニック	LUMIX	63.6
4	リコー	GR シリーズなど	62.2
4	ソニー	Cyber-shot	60.2

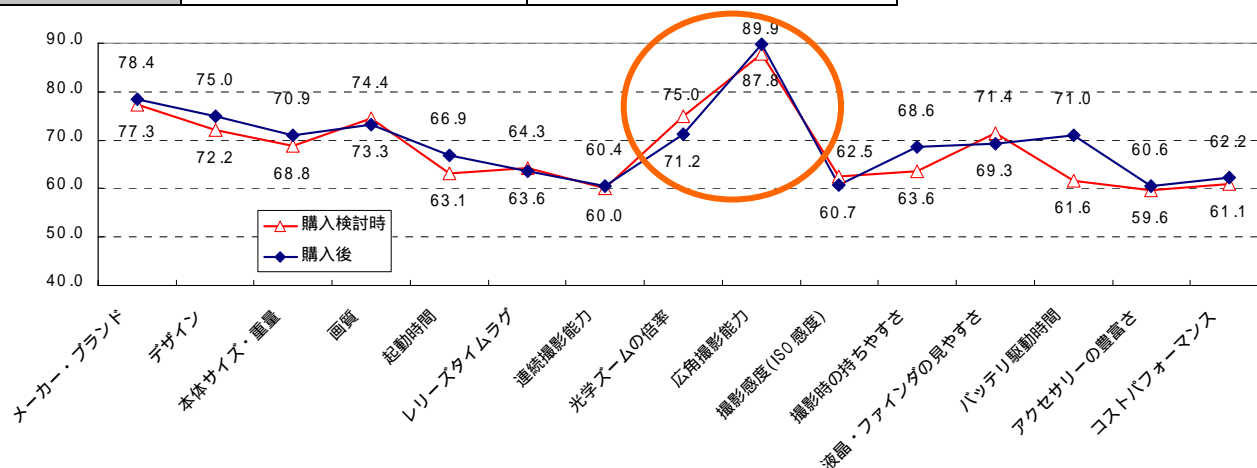
コストパフォーマンスでは、低価格帯の製品が充実している一方で、世界初の光学20倍ズーム搭載機をリリースするなど、機能面でも積極的なオリンパスがトップとなった。

各シリーズの詳細な満足度

[1位] リコー GRシリーズ、Caplioシリーズなど

銀塩時代から受け継ぐコンパクトさ、広角レンズの評価が極めて高い

総合満足度	80.1ポイント (購入後)	79.6ポイント (購入決定時)
--------------	-----------------------	-------------------------

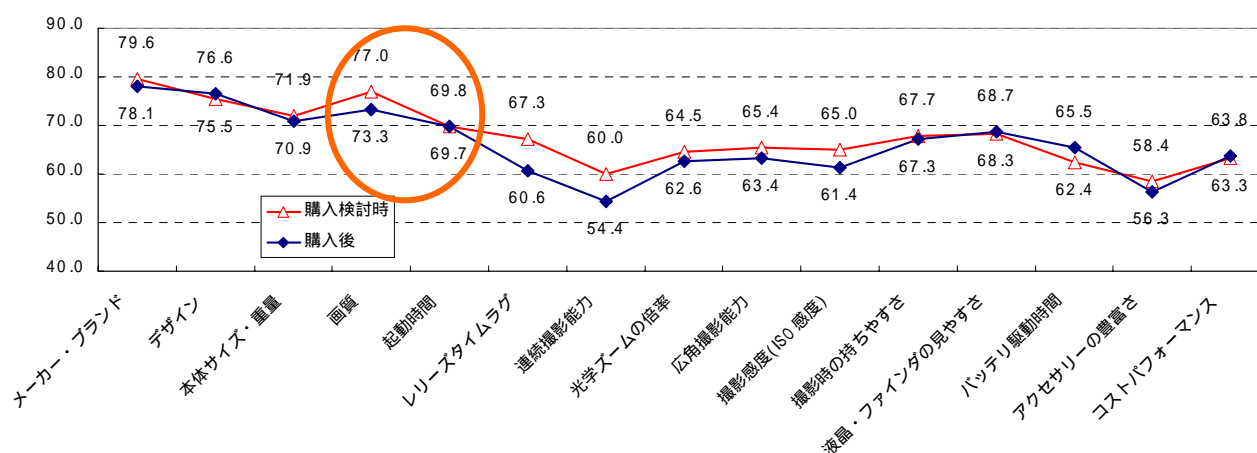


メーカー・ブランドや画質、光学ズームの倍率など、多くの項目でトップとなったリコーが、総合満足度でも首位。広角撮影能力についての評価がとりわけ高く、35mm換算で28mmのレンズを搭載する「GR DIGITAL II」や24mmレンズ搭載の「GX200」を展開していることが、その要因だろう。また、一般的に、購入後の満足度は購入決定時よりも下がる傾向にあるのだが、リコーは全体でも個別項目の多くでもむしろ上昇しており、多くのユーザーが購入時の期待以上の満足感を得られたと感じている。

[2位] キヤノン IXY DIGITALシリーズ、PowerShotシリーズ

画質・起動時間でトップ評価。ブランド・デザインは僅差で2位

総合満足度	74.8ポイント (購入後)	74.7ポイント (購入決定時)
--------------	-----------------------	-------------------------

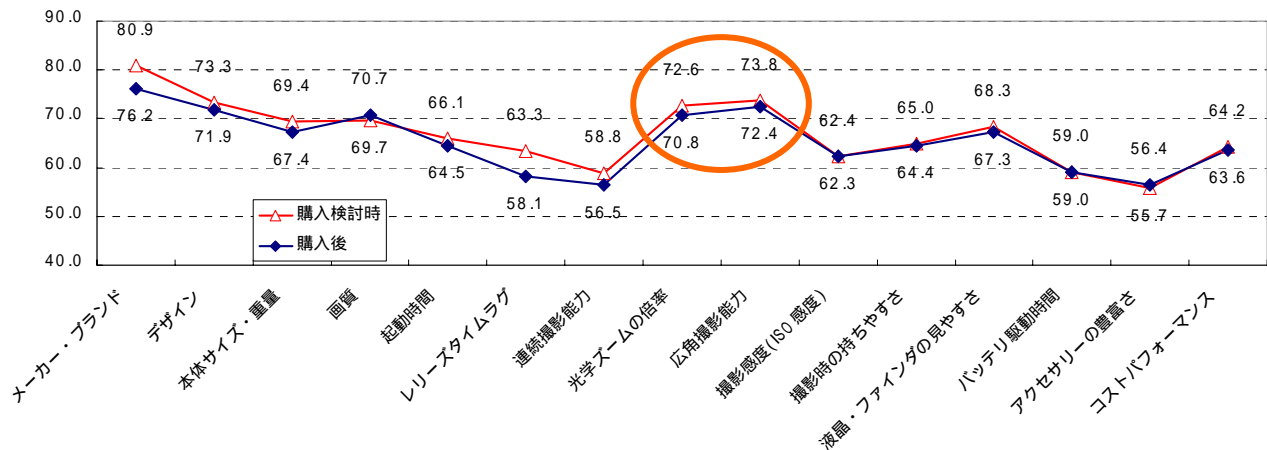


画質と起動時間でトップ満足度だったほか、ブランド、デザイン、本体サイズなどでも高評価。それらに加えて撮影時の持ちやすさやバッテリー駆動時間についての満足度も高く、また購入決定時と購入後の差も小さいことから、普段の持ち運びに便利でかつ画質もよいとユーザーは判断していることがわかる。一方で、リリースタイムラグや連続撮影能力は購入後の満足度が下落しており、撮影の機敏さにはやや不満がある。

[3位] パナソニック LUMIXシリーズ

広角・高倍率ズームなど、レンズ関連の評価が高い

総合満足度	72.5ポイント(購入後)	73.5ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------

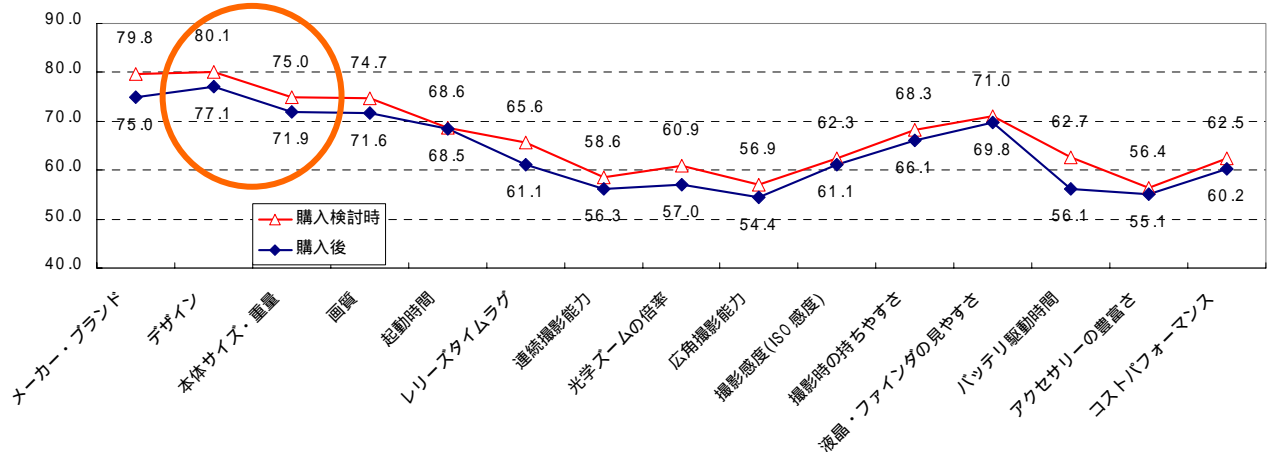


撮影感度で評価トップのほか、光学ズームの倍率や広角撮影能力で評価が高い。個別コメントでも、35mm換算で28 / 24mmといった広角レンズ、および光学10倍ズームなどのレンズまわり(LUMIXのレンズは独ライカと提携して開発)を評価する声が多かった。また、各項目の購入決定時と購入後の数値の差はトップのリコーに次いで小さく、期待通りの満足度を得られている。やや評価が下がっているのは本体サイズ・重量で(それでも購入前後の差はほとんどない)、ラインナップに超薄型・小型製品が少ないことが影響していると思われる。

[4位] ソニー Cyber-shotシリーズ

本体の薄さやデザインでトップ評価。日常の持ち運びに最適

総合満足度	71.0ポイント(購入後)	76.5ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------

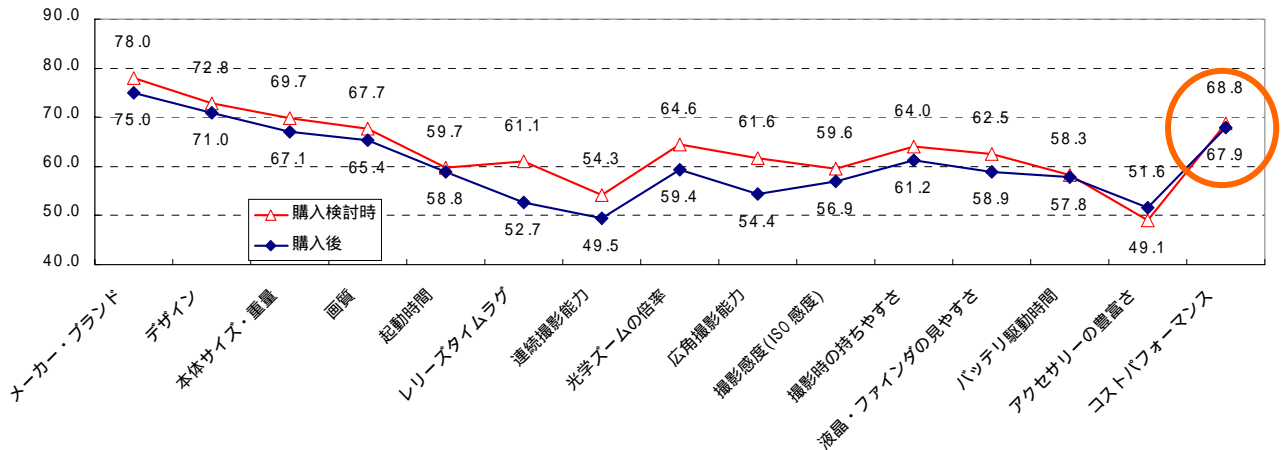


デザインや本体サイズ・重量で満足度トップというあたりは、光学式手ブレ補正機能を内蔵するカメラとしては世界最薄という「DSC-T90」などをラインナップするソニーならではの結果であり、「日常的に持ち運べるように、できるだけコンパクトなもの」と考える同社のユーザーによくマッチしている。また、画質や起動時間、リリースタイムラグについても、評価はキヤノンに次いで高い。ただし、記録メディアがメモリースティックであることについては、同容量のSDメモリーカードなどに比べて価格が高い、その将来性への不安といった言及があった。

[5位] オリンパス μ、CAMEDIAシリーズ

コストパフォーマンスでトップ。コメントでは機能面の評価も

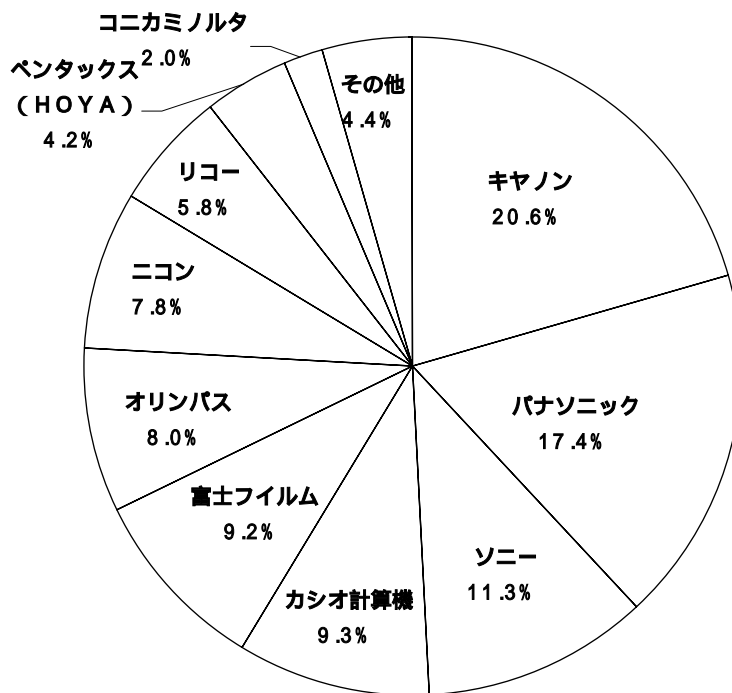
総合満足度	61.7ポイント(購入後)	67.7ポイント(購入決定時)
-------	---------------	-----------------



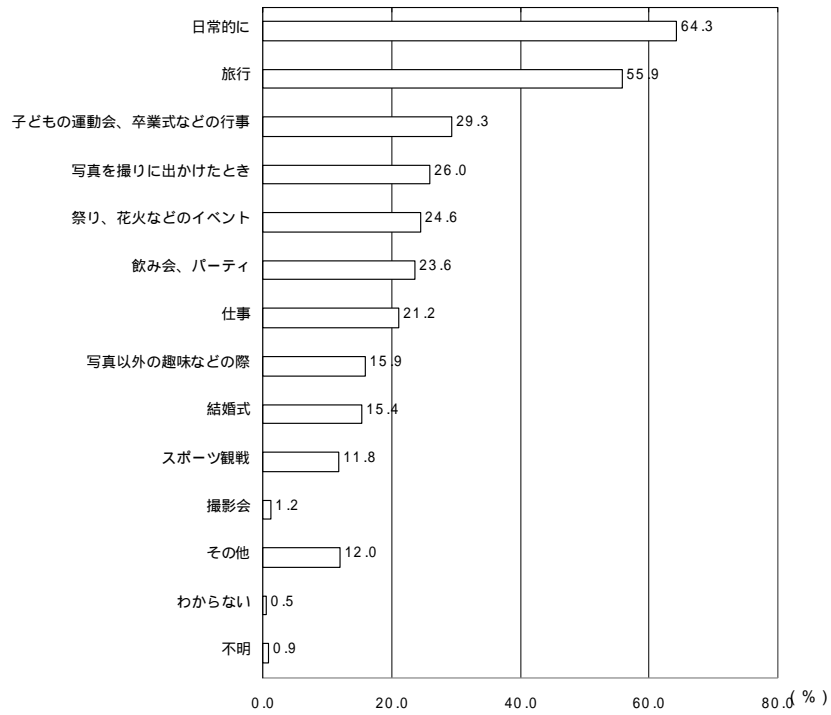
個別項目の満足度はやや低めだが、コストパフォーマンスで満足度トップであり、また購入後にもほとんど満足度は下落していない。オリンパスには比較的低価格なラインナップが充実しており、ある程度割り切って購入して、価格に見合った満足を得られていることがわかる。もっとも、個別コメントでは高倍率の光学ズームや防水機能など、機能面で優れている点への言及も少なくない。写真撮影を趣味にしているユーザーも約4割とリコーに次いで多く、必ずしも価格の安さのみで選択されているわけではない。

調査対象者プロフィール

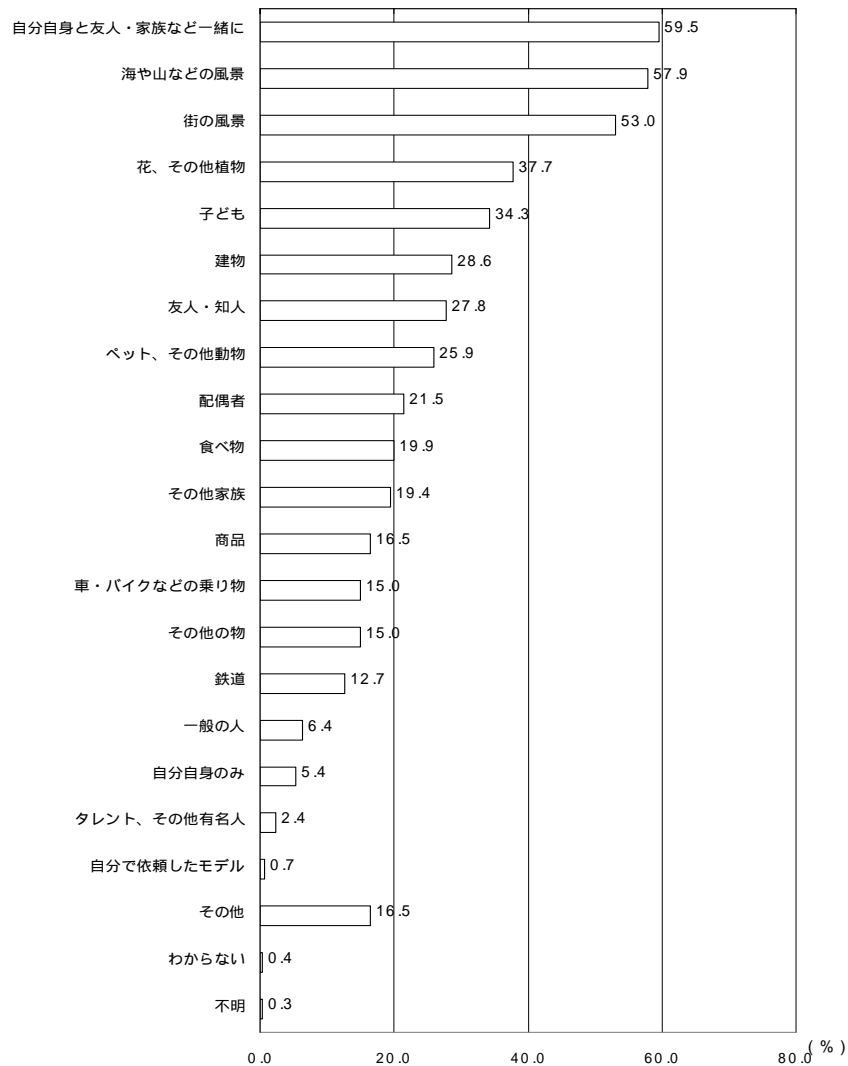
所有するコンパクトデジタルカメラのメーカー



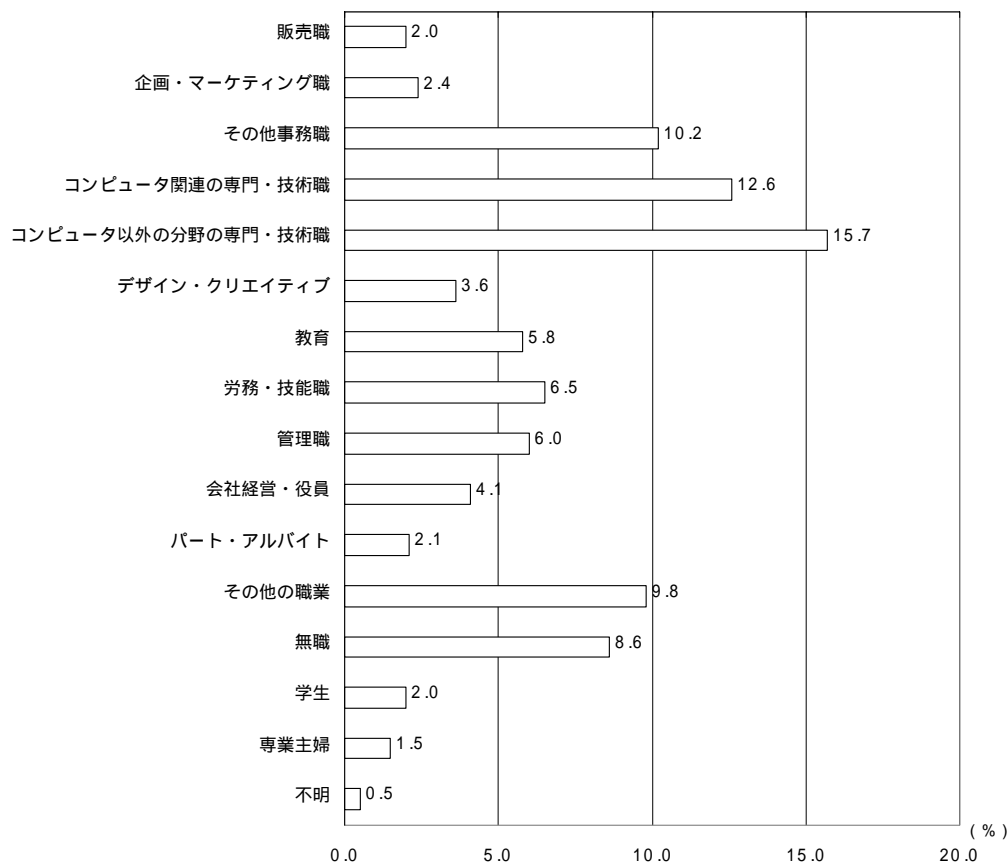
主な利用シーン(複数回答)



主な撮影対象(複数回答)



職業



【アスキー総合研究所】 URL: <http://research.ascii.jp/>

アスキー総合研究所は、株式会社アスキー・メディアワークスの法人向けリサーチ・メディア部門です。コンテンツ、カルチャー、およびWeb、PC、携帯電話などによるコミュニケーションを対象として、法人向けに調査・分析データの販売を行っています。

〒160-8326 東京都新宿区西新宿4-34-7 住友不動産西新宿ビル5号館

株式会社アスキー・メディアワークス アスキー総合研究所 TEL:03-6866-7338

【株式会社アスキー・メディアワークス】 URL: <http://asciimw.jp/>

出版を基盤としながら、コンテンツをクロスメディア、映像までメディアを超えてプロデュースするコンテンツ・プロデュース・カンパニーです。『アスキー』『電撃』という2つのブランドを軸として、(Entertainment) (Business) (Culture) という3つの事業領域にコンテンツを発信しています。

2008年4月、株式会社アスキーと株式会社メディアワークスが合併いたしました。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アスキー・メディアワークス

アスキー総合研究所 TEL:03-6866-7338